

樟蔭高校進学コース英語科教員改善チームの動向

樟蔭高等学校 廣畑 規公美

はじめに

進学コース英語の授業を活性化し、reading / listening / speaking / writing の4技能を統合的にカリキュラムに取り入れるために、英語科教員改善チームが立ち上がりました。英語教育センターに大学との橋渡しをしていただきながら、改善チーム会議を進めていきました。

[第1回改善チーム会議]

日時：平成23年9月7日（水）

参加者：高木・後藤・山岡・モーザー

大喜多・内田・廣畑

内容：①大阪樟蔭女子大学国際英語学科の取り組み

（ジェイソン・モーザー准教授）

- ・パスポートの利用（大学のELPプログラムに準拠）
- ・多読（Extensive Reading）の紹介
- ・大学教材（Moodle）の紹介
- ・英検との関係づけ

②討論

- ・高校オーラルコミュニケーションの授業の取り組み
（English パスポートの利用方法、多読教材の紹介）
- ・多読（Extensive Reading）の高校での採用検討
- ・教科書の選択
- ・ネイティブスピーカーとの team teaching（高校1年対象）
- ・校内英語暗唱大会の継承と外部コンテストの参加
- ・児童コース高校1年 English Camp の報告
- ・英語教育センターの効率的な利用法

まとめ：大阪樟蔭女子大学国際英語学科が使用する教材・パスポートの利用などの内容説明を聞き、パソコンの整備など高校で利用するためには困難な点が多い。が、上記の内容が実現できれば、他校にない特

色ある英語教育が出来る。

[第2回改善チーム会議]

日時：平成23年10月28日（金）

内容：①ジェイソン・モーザー准教授からの提案

「カリキュラムを構成する4つの要素」

- 1) ・多読 (Extensive Reading) と Moodle を使った取り組み
・ Extensive Listening (週2時間)
- 2) ・ Writing (3行日記、エッセイ等) (週1時間)
- 3) ・ 語彙 (コアによる2000語を徹底マスター)
・ 英検の学習 (週1時間) ・ 教科書の学習 (週2時間)
- 4) ・ 英会話や英語による討論会 (週1時間)

②討論

- ・ 進学コースは英検習得を目標にする。
- ・ コアになる基本英単語を習得。コアになる単語1000語で英検3級の78%、準2級で61%。コア単語2000語で2級の62%が習得できる。
- ・ 多読 (Extensive Reading) を採用する方向で検討。
- ・ Extensive Reading用の教材 Moodle を利用するためには、パソコン室使用は可能かどうか。
- ・ Listening は今年度から朝の学習で導入しているが、生徒任せで教師がチェックできない。授業の中に取り入れる。
- ・ 従来通りの教科書の進め方では、新しい取り組みをするゆとりがない。従来の指導法を変える必要がある。
- ・ 来年4月から新しいカリキュラムで実施する。

[第3回改善チーム会議]

日時：平成23年12月6日（火）

内容：①平成24年度進学コースカリキュラム案

高校1年 - 英語 I (3時間) 教科書・英検・単語 (core2000)

英語演習 (2時間) Extensive Reading & Listening

高校2・3年 - 英語 II (4時間) 教科書・英検・単語

英語演習 (2時間) Extensive Reading & Listening

- ②コア英単語の習得 ・全学年コア 2000 単語リストを使う。
 - ・ 2・3年は「CUBE3000」を、1年は「コーパス 3000」を使う。
- ③具体的な英検指導
 - ・週 1 時間は英検の授業を行う。(習熟度クラス分けが可能か)
 - ・1年 - 3 級、2年・3年 - 準 2 級の問題に取り組む。
 - ・上級を目指す生徒については、授業中個人で学習させる。
- ④具体的な多読指導
 - ・Penguin, Oxford などのリストを参考にする。
 - ・生徒に 2 冊ずつ買わせ、40 人クラスなら 80 冊の本を揃える。
 - ・多読は Moodle (大学教授が開発した教材) を使用する。
 - ・パソコン教室の利用 (授業中・放課後) が可能か検討。
 - ・宿題・家庭学習で Moodle を使うため、1・2 年でパソコン調査が必要。
- ⑤その他
 - ・教科書の扱い方をどのようにするのが問題。
 - ・4月からスタートするためには今年度中に練習する必要がある。

[第 4 回改善チーム会議]

日時：平成 23 年 12 月 27 日 (火)

内容：①平成 24 年度進学コースカリキュラムの提案

- ・高校 1 年 - 完全新カリキュラム実施
- ・高校 2・3 年 - 英検・英単語 (CUBE3000)、Extensive & Listening
英検は、高 1 で 3 級、高 2・3 年で準 2 級の教材を使用。

②高校 1 年の基本的なシラバスを提案 (モザー准教授)

- 1 限 - 英語検定、2 限 - 教科書 (New Stream) + Listening
- 3 限 - Extensive Reading + 単語カード (core2000)
- 4 限 - Extensive Reading + Listening
- 5 限 - 4 技能熟達 (Postcards) + 単語カード (core2000)

③使用教材

- ・英検教材 (英検 3 級教本)、4 技能熟達 (Postcards, Longman)
- ・Extensive Reading (Foundations, Penguin) 英検のお金で購入
- ・Extensive Listening (Listening Advantage) 図書費で購入
- ・単語 (core2000) リスト 大学から提供

④多読指導 パソコン室利用、Moodle を使う方法

⑤次回への継続議題

- ・パスポートの使用・英検の授業のレベル分け・Moodle 使い方
教科書の扱い方

⑥ 24 年度 1 年 - 内田、2 年 - 廣畑、3 年 - 大喜多担当だが、1 年に関わるように時間割を組む。24 年度の授業研修をする。

[第 5 回改善チーム会議]

日時：平成 24 年 2 月 8 日（水）

内容：①来年度の担当教師が決定し、英語 I（3 時間）、英語演習（2 単位）

英語 I - 1 Extensive Reading (15min.) + 単語カード

2 Extensive Reading / Postcards + Extensive Listening

3 Postcards（4 技能熟達）+ 単語カード

英語演習 - 1 英検 3 級教本 + 単語カード

2 教科書 - New Stream I (20 ~ 30min.) + 単語カード

②使用教材 - 英検教材（3 級教本）、Postcards (Longman)、教科書
Extensive Reading (Foundations, Penguin)

- 英検ストック又は生徒各自購入

Listening (Listening Advantage, Thomson)

- 生徒用はコピーで対応、教師用は図書費で購入。

③多読 - Foundations, Penguin をどのように手に入れるのか。

パソコン教室に置いて、管理しなければ紛失の恐れ。

Moodle を利用できるように、段階的に進めていく。

今後の研修：2 月 23 日（木）4：30 ~ 6：00 Extensive Listening の紹介

2 月 24 日（金）4：30 ~ 6：00 単語カード (core2000) の紹介

3 月 13 日（火）・14 日（水）1：30 ~ 4：00 勉強会

まとめ

24 年度進学コース英語の活性化を目標に、大学のモーザー准教授の助言を得ながら授業形態・教材等を検討し、具体的な案がまとまりました。まだ途中経過ではありますがこれから研修を重ね、24 年度 1 年生にスムーズに授業を行えるよう、授業計画をまとめていきます。